

## 財務諸表に対する注記

### 1. 重要な会計方針

#### (1) 有価証券の評価基準及び評価方法

満期保有目的の債券・・・償却原価法（定額法）によっている。

満期保有目的の債券並びに子会社株式及び関連会社株式以外の有価証券

・時価のあるもの・・・期末日の市場価格等に基づく時価法（売却減価は総平均法により算定）

・時価のないもの・・・総平均法による原価法

#### (2) 固定資産の減価償却の方法

什器備品・・・定額法

#### (3) 消費税の会計処理

消費税の会計処理は、税込方式によっている。

### 2. 会計方針の変更

所有権移転外ファイナンス・リース取引については、リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法によっている。

なお、リース取引開始日が適用初年度開始前の所有権移転外ファイナンス・リース取引については、引き続き通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理を適用している。

### 3. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高、次のとおりである。（単位：円）

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
銀行預金	68,827,413	20,000,000	4,500,000	84,327,413
有価証券	220,000,000	4,500,000	20,000,000	204,500,000
小 計	282,627,413	24,500,000	24,500,000	288,827,413
特定資産				
30周年記念事業 積立資産	15,162,200	392,110	394,785	15,159,525
小 計	15,162,200	392,110	394,785	15,159,525
合 計	297,789,613	24,892,110	24,894,785	303,986,938

（注記）特定資産の当期減少額は、3月末に時価評価した時の減少額である。

### 4. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。（単位：円）

科 目	当期末残高	（うち指定正味財 産からの充当額）	（うち一般正味財 産からの充当額）	（うち負債に 対応する額）
基本財産				
銀行預金	84,327,413	(0)	(84,327,413)	—
有価証券	204,500,000	(0)	(204,500,000)	—
小 計	288,827,413	(0)	(288,827,413)	—
特定資産				
30周年記念事業 積立資産	15,159,525	(0)	(15,159,525)	—
小 計	15,159,525	(0)	(15,159,525)	(0)
合 計	303,986,938	(0)	(303,986,938)	(0)

### 5. 担保に供している資産

該当無し

### 6. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

（単位：円）

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
什器備品	323,000	313,306	9,694
合 計	323,000	313,306	9,694

### 7. 債権の債権金額、貸倒引当金の当期末残高及び当該債権の当期末残高

該当無し

8. 保証債務等の偶発債務

該当無し

9. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は次のとおりである。

(単位：円)

種類及び銘柄	帳簿価額	時 価	評価損(△)益
ユーロ建円債	100,000,000	74,890,000	△ 25,110,000
政府保証債	10,000,000	10,308,370	308,370
野村ホールディングス社債	10,000,000	9,861,920	△ 138,080
神奈川県公債	20,000,000	20,460,000	460,000
広島県公債	21,000,000	—	—
京都市公債	16,000,000	16,588,800	588,800
国債(三菱)	3,000,000	—	—
三菱東京UFJ銀行社債	2,500,000	2,455,575	△ 44,425
みずほ銀行社債	2,000,000	1,997,400	△ 2,600
国債(大和)	20,000,000	20,802,000	802,000
合 計	204,500,000	—	—

10. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位：円)

補助金等の名称	交付者	当期 増加額	当期 減少額	当期末 残高	貸借対照表上の 記載区分
助成金					
14テーマ事業	(株)オームシー カート	20,649,000	20,649,000	0	
タンガニア・モデル造林事業	エキスパートチャリティー アソシエーション	900,000	900,000	0	
寄付金					
裁縫教室事業	国際ソフチスト浜松	200,000	200,000	0	
合 計		21,749,000	21,749,000	0	

11. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

内 容	金 額	摘 要
14テーマ事業	20,649,000	補助金は本年度内使用につき、直接一般正味財産振替処理
タンガニア・モデル造林事業	900,000	補助金は本年度内使用につき、直接一般正味財産振替処理
裁縫教室事業	200,000	寄付金は本年度内使用につき、直接一般正味財産振替処理
合 計	21,749,000	

12. 関連当事者との取引内容

該当無し

13. 重要な後発事象

該当無し

14. その他

該当無し